

沖縄初のIC乗車券「OKICA(オキカ)」 4月、バスサービス開始!



全国初となるキーホルダー型IC乗車券も発行!

IC乗車券システム 導入の目的

日本で唯一鉄道の無い沖縄県は、極めて高い自動車依存型社会が形成され、慢性的な交通渋滞、公共交通の衰退、環境負荷の増大など、様々な課題を抱えています。

県では、沖縄21世紀ビジョン基本計画に掲げる「人間優先のまちづくり」、「低炭素島しょ社会の実現」を図るため、公共交通の利用促進に取り組んでいます。

その一つとして、路線バスの乗降時間短縮による定時性向上や乗継時の運賃精算の効率化を目的に、モノレール及び本島バス4社共通のIC乗車券システムの導入を進めています。

IC乗車券「OKICA」誕生!

平成26年10月20日、沖縄初のIC乗車券「OKICA(オキカ)」が、モノレールで先行サービスを開始しました。これまでの磁気乗車券・紙券にかわって、電子マネーで運賃を決済するIC乗車券に移行。運賃を確認し乗車券をそのつど購入する必要がなくなり、改札機にカードをかざすだけでスムーズに通れる優れモノです!

「OKICA」は、申し込み不要で誰でも使える「無記名OKICA」

路線バスでも 利用可能に

ついに本島主要4社の路線バスでも、「OKICA」のサービスが4月27日から開始する予定です。モノレールと路線バスの両方で使えるようになれば、朝の通勤通学時もキャッシュレス。カードを「ピッ」とタッチするだけでとってもスピーディー&スムーズに精算、乗車&降車ができます。

おきなわをかえるIC乗車券「OKICA」!!是非これを機会に、渋滞緩和はもとより、地球温暖化防止や健康増進のためにも、路線バスを利用してみませんか。

をはじめ、個人情報登録し、紛失時に再発行ができる「記名OKICA」、中学生以上の学生向け「学生用OKICA」、12歳未満の小人向け「小児用OKICA」、障がい者療育手帳をお持ちの方向け「障がい者用OKICA」の5タイプを用意しています。

「OKICA」を使おう!

販売価格: **1,000円**(デポジット^(※1) 500円 + SF^(※2) 500円)
販売箇所: モノレール駅券売機、バス営業所
バス定期券等販売所
チャージ箇所: モノレール駅券売機、バス営業所
バス定期券等販売所、バス車内^(※3)

用語の解説
(※1)デポジット…ICカード初回購入時に利用者から預かる保証金
(※2)SF…ICカードにチャージされた、運賃として使用できる金額
(※3)チャージ…カード内に入金して、カード内の残額を増額すること。(最高3万円まで入金可能)

◆「沖縄を楽しく快適に!おきなわICカードOKICA!」
ウェブサイト <http://www.okica.jp>

IC乗車券の特徴

- ・運賃支払いはIC乗車券をタッチするだけ(小銭を用意する必要が無い)
- ・モノレールと本島バス4社で利用可能
- ・複数の定期券も1枚にまとめることが可能
- ・繰り返し使えて環境にも優しい
- ・なくしても再発行できるので安心(記名式のみ)

ちゃ〜がんじゅう 沖縄!

〜長寿世界一を復活させよう〜

vol.12

あなたの大切な人のためにも
タバコをやめませんか。

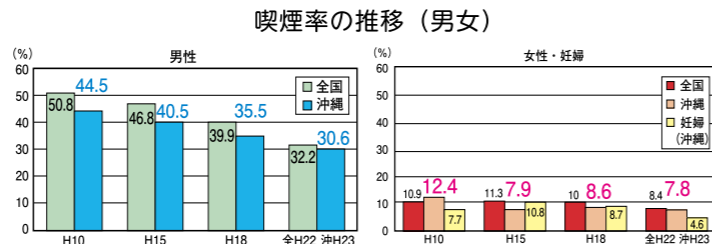
タバコの健康への影響

喫煙(タバコを吸うこと)や受動喫煙(他人のタバコの煙を吸わされること)は、がん、循環器疾患、呼吸器疾患(※COPD等)、周産期の異常等の原因となります。

また、運動不足、喫煙、過度な飲酒など、生活習慣の改善により予防可能な疾患の中でも喫煙は疾病と死亡の最も大きな原因となっています。

※COPDとは、慢性閉塞性肺疾患のこと。タバコの煙を主とする有害物質を長期的に吸引暴露することで生じた肺の炎症性疾患。原因は長期の喫煙といわれており、沖縄県は死亡率が男女とも全国ワースト。

喫煙率の状況



沖縄県の喫煙率は減少傾向にあり、男性30.6%(全国32.2%)、女性7.8%(全国8.4%)となっています。近年は、健康志向の高まりやタバコの値上がり、建物内禁煙の進展などによる喫煙環境の変化により減少傾向で推移しています。

県の取り組み

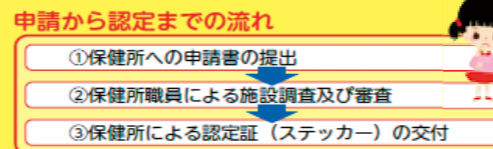
- 県ではタバコ対策として次の取り組みを行っています。
- 新聞、ラジオ等での普及・啓発広報
 - 地域、学校、職域等の関係者を対象にした講演会や研修会の開催
 - 禁煙治療に保険が使える医療機関(禁煙外来)及び禁煙サポート薬局の紹介

*保険適用の可否については医療機関に直接相談ください。

○施設又は敷地内禁煙を行っている施設を認定・公表(沖縄県禁煙施設認定推進制度)

沖縄県禁煙施設認定推進制度

健康増進法第25条に基づき、県内で受動喫煙防止対策に取り組んでいる施設を応援する制度です。



認定証を提示することにより、来所者来店者にこの施設が積極的に健康づくりに取り組んでいることをPRできます。

沖縄県ホームページで認定施設名等を公表し、多くの人に情報提供します。

沖縄県 禁煙施設

毎年5月31日〜6月6日は「世界禁煙デー・禁煙週間」となっており、国、市町村等と連携し取り組みを実施していきます。

実践して欲しいこと

最後に、あなたやあなたの大切な人のために、次のことを実践しましょう。

- 喫煙・受動喫煙の健康影響について、正しい知識を身につける
- 未成年者や妊婦の方は、特に健康影響が大きいので喫煙しない
- 禁煙希望者は、必要に応じて医療機関等を利用して禁煙する
- 喫煙者は、喫煙所など喫煙が認められた場所以外では喫煙しない

広告

お問い合わせ

施策に関するお問い合わせ

県交通政策課

電話:098-866-2045

FAX:098-866-2448